~ コミュニティ・スクールだより No.12 ~

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

「三神宮例祭でのポニー奉納」に向け準備(10月2日 氷川中学校3年生)





10月2日(木)氷川中学校3年生が、お神酒を入れるタカンポ作りに挑戦しました。氷川会(氷川中学校同窓会)をはじめ、地域の方に教えてもらいながら、ノコギリやナタなど恐る恐る持ち、グループごとに作っていきました。皆さんのご協力もあり、2時間かけて20個のタカンポが出来上がり、生徒も出来栄えに満足していました。

また、午後7時からは、第3回目の実行委員会が開催され、生徒会、教職員、保護者、氷川会等総勢50名ほどが三神宮例祭に向け、最終打合せなどを行いました。生徒も多くの大人たちの活気に負けず、意欲を燃やし、当日に向け準備を進め、本番を楽しみにする様子がうかがえました。

「ふれあいフェスタin宮小」に向け、関係者で準備(10月3日 宮原小学校CS)





10月3日(金)宮原小学校で、「ふれあいフェスタin宮小」に向けて、CS委員、教職員、保護者(交流委員)、お世話になる地域の専門家の方が集まり、打合せを行いました。フェスタでは、地域の宝6コース(自然・伝統・食文化・共に生きる・歴史・文化)に分かれ、それぞれの学年ごとに親子一緒に活動します。担当のCS委員が中心になり、各学年の交流委員と一緒に準備を進めていきます。フェスタ当日、皆さんが楽しく体験活動を行えるよう皆で協力し本番に備えます。

「CSの日」に向け小中学生が交流授業(10月9日 竜北中学校区拡大CS)







10月9日(木)竜北西部小学校、竜北東小学校の各学年に竜北中学校2年生が入り、一緒に授業に参加しました。11月1日の「オータム交竜会」に向け、小中学生の交流を目的に行いました。「何て声かければよいかわかりません」と最初はよそよそしい感じの中学生もいましたが、小学生が慕ってくる様子に笑顔で応対し、帰るころには、すっかり打ち解けている姿が見られました。小学生からは「早く来てね」と待ち遠しい様子も見られ、中学生も「また来るけんね」と、嬉しそうに再会を楽しみにしていました。